

科目名 (科目番号)	医療関係法規 (時間割参照)	教員名	椎名 清和	学科等	看護	必修	履修年次	2
				曜日・時限等	時間割表参照		単位数	1
				授業形態	講義	オフィスアワー	本キャンパス	
授業概要	看護師・保健師として医療提供体制の一翼を担うためには、わが国における医療提供体制を理解することはもちろん、連携・協働するための関係職種の職務を理解しなければならない。そのため、本授業においては、医療提供体制や関係職種がどのような法的根拠に基づくのか、またどのような変遷を経ているのか等を講義する。							
目的・目標	目的：医療提供体制や関係職種についての理解を深め、チーム医療に貢献できるようになる。 目標：医療提供体制や医療従事者の業務等について説明できる。 近年に制定された関係法について、その概要を説明できる。							
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。							
授業計画	回	授業項目		到達目標・学習内容				
	1	オリエンテーション 法の理解 看護の関連業務と法制度		到達目標：法 の概念、法体系の基礎知識を理解する。 到達目標：「e-Gov法令検索」を利用して、法令を調べられるようになる。 学習内容：『授業計画』等による授業概要や法令の調べ方の確認、法源等				
	2	わが国の医療提供体制		到達目標：わが国における医療提供の理念、医療サービスの供給体制等を説明できる。 学習内容：医療法、〈医薬品医療機器等法〉、麻薬及び向精神薬取締法 等				
	3	医療従事者に関する法 (1)		到達目標：医師、歯科医師、薬剤師の職務等を説明できる。 保健師、助産師、看護師等の職務等を説明できる。 学習内容：医師法、歯科医師法、薬剤師法 学習内容：保健師助産師看護師法、〈看護師等人材確保促進法〉				
	4	医療従事者に関する法 (2)		到達目標：診療放射線技師や臨床検査技師、臨床工学技士の職務等を説明できる。 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士等の職務等を説明できる。 学習内容：診療放射線技師法、臨床検査技師等に関する法律、臨床工学士法 理学療法士及び作業療法士法、言語聴覚士法、栄養士法 等				
	5	福祉従事者等に関する法		到達目標：社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、公認心理師、保育士、 介護支援専門員の職務等を説明できる。 到達目標：弁護士、司法書士の職務等を説明できる。 学習内容：社会福祉士及び介護福祉士法、精神保健福祉士法、公認心理師法、 児童福祉法、介護保険法、弁護士法、司法書士法				
	6	保健衛生関係法規 (1)		到達目標：国民の健康を保護するための諸施策について説明できる。 学習内容：〈感染症法〉、予防接種法、健康増進法、地域保健法 等				
	7	保健衛生関係法規 (2)		到達目標：国民の健康を保護するための諸施策について説明できる。 学習内容：がん対策基本法、自殺対策基本法、アルコール健康障害対策基本法 等				
	8	労働関係法規		到達目標：ワーク・ライフ・バランスを実現させるための諸施策について説明できる。 学習内容：労働基準法、労働安全衛生法 等 〈育児・介護休業法〉				
成績評価の方法・基準	試験の成績(100%)で評価する(対面・オンライン共通)。 なお、期末試験が基準点以下の者については再試験を実施する。							
教科書	看護関係法規 看護職の責任と法的根拠を学ぶ [改訂第3版]			田中幸子/野村陽子		南江堂		
参考図書	条文の読み方[第2版] 看護師の日常業務で知っておきたい法的ポイント Q&A			法制執務用語研究会 荒井俊行		有斐閣 新日本法規		
教員からのメッセージ	時間はかかりますが、根拠(一次資料)にあたることは重要です。授業時間中に触れられるのは要点のみになるので、予習復習をしっかりしてください。授業のスライド等はGoogle Classroomで確認できるようにするので、授業中は聴くことに注力してください。Classroomの利用には学内メールアドレスとパスワードが必要なので、パスワードがわからなくなった場合は事前に再発行してもらってください。 オンライン授業に伴い授業計画に変更がある場合は、オンラインクラスで変更のシラバスを周知します。							